

令和7年度  
前期日程  
**小論文(薬)問題**

[注意]

1. 問題冊子及び解答用紙は、試験開始の合図があるまで開いてはいけない。
2. 受験番号は、解答用紙の受験番号欄(計6か所)に正確に記入すること。
3. 問題冊子のページ数は、表紙を除き5ページである。脱落している場合は直ちに申し出ること。
4. 解答用冊子には、解答用紙3枚と白紙1枚が折り込まれている。解答用紙をミシン目に従って切り離すこと。
5. 問題は2題ある。2題とも解答すること。

問題	ページ
〔1〕	1
〔2〕	5

6. 解答は、解答用紙の指定されたところに記入し、枠からはみだしてはいけない。
7. 問題冊子の余白は、適宜下書きに使用してよい。
8. 配付した解答用紙は持ち帰ってはいけない。
9. 問題冊子及び白紙は持ち帰ること。

[ 1 ] 次の文章を読み、以下の問い合わせに答えなさい。

**著作権処理中のため、公開できません。**

**著作権処理中のため、公開できません。**

**著作権処理中のため、公開できません。**

# 著作権処理中のため、公開できません。

- 問 1 終末期医療を受けている患者の生命維持治療の方針について、どのように決定するのが一般的に適切と考えるか。100字以内で述べなさい。
- 問 2 わが国において、人工呼吸器で生命を維持している患者に対し、医師が人工呼吸器を取り外すことの是非について、あなたの見解を200字以内で述べなさい。
- 問 3 下線部について、どのような枠組みが望まれ、作り上げられるべきと考えるか。あなたの見解を100字以内で述べなさい。

[2] 次の文章を読み、以下の問いに答えなさい。

現在、社会における薬剤師の存在意義が高まり、求められる役割が拡大している。今後の薬剤師は、深い薬学の知識に加え、これまで以上に高い研究能力(問題解決能力や独創性など)を駆使して、創薬・医療の現場で革新的な医薬品の開発や次世代型医療の実現などに貢献することが期待されている。

(注)

本問では各語句を次のように定義する。

医薬品：人の病気の治療に使用される物であって、機械器具、歯科材料、衛生用品でない物

創薬従事者：医薬品を新たに創るための研究開発に従事する薬剤師

医療従事者：医薬品を使用して病気の治療に従事する薬剤師

問1 薬学部では、物理学、化学、生物学、医療薬学、臨床薬学など、幅広い学問領域を横断的に学ぶ。この重要性を、創薬従事者と医療従事者の2つの立場から、それぞれ120字以内で述べなさい。

問2 あなたが創薬従事者となり、「夢の医薬品」を創ることを目指したとする。

あなたはどのような医薬品を提案するか。「夢の医薬品」となりうる根拠を明確にしつつ、150字以内で述べなさい。

問3 あなたが医療従事者となり、「病気Xを治療できる新しい医薬品A」を取り扱い説明書に沿って、複数の患者に投与する治療に携わったとする。この治療の際にどのような情報を収集し、その情報をどう活用すれば、今後、医薬品Aを用いたより良い治療を実現できるか。2つ以上の視点から、150字以内で述べなさい。